

ナイトウェルネス・コミュニティ in 箕面船場

◎ テーマ

「ナイトウェルネス・コミュニティ in 箕面船場」

▲ 箕面船場における課題

大人の新住民との交流がない

再開発ラッシュにより多くの住民が箕面船場エリアに移住してきたが、既存住民とのコミュニティ形成が課題。新住民の自治会加入率は高いとは言い切れず、個人志向の高まりや仕事の都合が背景にある。

自治会のお金不足

新住民の自治会加入率は高いとは言い切れず、今後自治会費をどう集めるか課題である。

● 解決策としてのコンセプト

夜の時間帯を活用したウェルネス活動を通じて、**地域住民が自然に交流できる場を創出**。特に、ウェルネス志向の社会人や、夜の時間を有効活用したい住民をターゲットとする。



※画像はAIにより生成されたものです

仕組みと特徴

⚙️ プロジェクトの仕組み

会場

阪大箕面キャンパスの前の空き地

内容①：暗闇フィットネス

屋外の暗闇フィットネス（音楽・ライト演出で非日常感）

呼吸法・マインドフルネス講座（参加の幅を広げる）

内容②：併設して、健康マルシェ

運営を既存住民・既存企業が担うことで交流を生む！

運動をしない人も立ち寄れる場づくり

箕面の地場産業出店、プロテインや健康食品等の提供

★ プロジェクトの特徴

社会人ニーズへの対応

- ：ウェルネス志向・おしゃれ感・夜の時間活用（仕事している人も参加しやすい）

交流促進

- ：ヨガで共体験 → 終了後にマルシェ等で「フラットな交流」

地域内経済循環

- ：講師や、マルシェの飲食・備品を地域内事業者から調達

⇒収益の一部をまちづくり協議会へ！

多様な参加形態



飲食参加



出店参加



子ども向け



地域紹介

キャッシュポイント

¥ 参加費 : 一部を自治会の資金へ

➡ 飲食ブース出店料 : 地元カフェ・農家から徴収

➡ スポンサー : フィットネスブランド・地元企業

➡ 地域還元 : 自治会運営費や地域基金へ



健康マルシェの様子



住民間の交流

※画像はAIにより生成されたものです